

アンサンブル・ノマド 第83回定期演奏会



2024
12/15 sun.

東京オペラシティ リサイタルホール
13:30開場 14:00開演

ダイバーシティ・多様性

vol.
3

語り合う広場

プログラム

- F.シューベルト (編:田中翔一朗): ピアノ五重奏曲イ長調
D.667「鱒」(1819/2024)

F.Schubert (arr. by S.Tanaka): Piano Quintet in A, D.667 "Trout"
Piano: 高橋アキ / Aki Takahashi

- coba : ギター協奏曲「東京」-アンサンブル版(2020/2024)
coba: GUITAR CONCERT "TOKYO" - ensemble version
Guitar: 莊村清志 / Kiyoshi Shomura

- coba : 沈黙の密かな喜び (2000)
Secret joy of silence
ハンバーガーの言い分 (1986)
Humberger Says
ゴヤの夢想 (2016)
Goya a dreamer 他
Accordion: coba

※曲目は変更になる場合がございます。

出演者 Ensemble NOMAD

佐藤紀雄 (cond/gt) 木ノ脇道元 (fl) 菊地秀夫 (cl)
野口千代光・花田和加子 (vn) 甲斐史子 (va)
菊地知也 (vc) 佐藤洋嗣 (cb) 稲垣 聡 (pf)
宮本典子 (perc)

Guests

coba (acco) 高橋アキ (pf) 莊村清志 (gt)
篠崎史子 (hp)

【前売】一般¥4,000 / 大学生¥2,000 / 高校生以下¥1,000

【当日】一般¥4,500 / 大学生¥2,500 / 高校生以下¥1,500

(就学前のお子様の同伴・ご来場はご遠慮下さい)

チケット取り扱い / 東京オペラシティ チケットセンター Tel:03-5353-9999

アンサンブル・ノマド ウェブサイト <http://www.ensemble-nomad.com/>

お問い合わせ / キーノート Tel:0422-44-1165 Mail: keynote_music@fol.hi-ho.ne.jp

主催 / 一般社団法人 アンサンブル・ノマド

助成 / 公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション 芸術文化振興基金 NOMURA 野村財団 公益財団法人 朝日新聞文化財団

アンサンブル・ノマド 第83回定期演奏会



ダイバーシティ・多様性 vol. 3 語り合う広場

ロマン派初期のシューベルトとアコーディオンを手に多様なタイプの音楽を自在に紡ぎ出すcobaが、素晴らしいゲストと一緒にステージという広場で互いの旋律を繰り出しながら世紀を越えて呼び交わすプログラム。シューベルトをライフワークとする高橋アキがピアノ五重奏曲『鱒』に初挑戦、初演当時話題となったcobaのギター協奏曲の室内楽版を初演者である荘村清志が再演、またcoba作品でノマドとcobaが共演するなど、聴き所満載のプログラム!

佐藤 紀雄

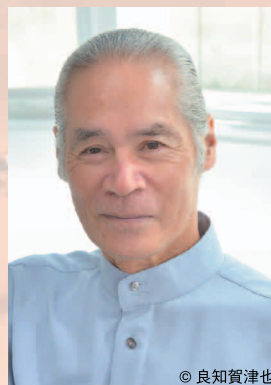
Guests



coba (acco)



高橋アキ (pf)



荘村清志 (gt)



篠崎史子 (hp)

Ensemble NOMAD

1997年、ギタリスト佐藤紀雄の呼びかけによって集まった、無類の個性豊かな演奏家によって結成されたアンサンブル。「NOMAD」(遊牧、漂流)の名にふさわしく、時代やジャンルを超えた幅広いレパートリーを自在に採り上げ、斬新なアイデアやテーマによるプログラムによって独自の世界を表現するアンサンブルとして内外から注目されてきた。2002年度に行った第15回定期演奏会「ケージとメシアンの間で交わす自然と宇宙に関する往復書簡」は大きな反響をよび、サントリー音楽財団「第2回佐治敬三賞」を、2014年度に行った第52回定期演奏会「再生へvol.3: 祈り〜エストニアから震災復興を祈るコンサート」により「第3回ウィーン・フィル&サントリー音楽復興祈念賞」を受賞した。海外からの招待も多く、2000年オランダの「ガウデアムス音楽週間」、2003年ベネズエラで行われた「フェスティバル・アテンボ」、2005年11月パリで行われた「フェスティバル・アテンボ」およびイギリスの「ハダースフィールド現代音楽祭」、2007年にはメキシコの「モレリア音楽祭」、また2008年10月にはソウルでの「パン・ムジーク・フェスティヴァル」などに出演。2009年秋には、中国の北京首都師範大学、北京中央音楽学院、四川音楽学院で中国人作品を中心としたプログラムの公演を行ない、好評を博した。2011年には2度目の韓国公演を開催。2013年7月にはエストニアとオランダで公演を開催。2014年にはメキシコの「セルバンティーノ音楽祭」に日本を代表するアンサンブルの1つとして招聘された。2015年12月に再び中国四川公演を行い、2020年には「ライブツィヒ現代音楽祭」にonlineで参加。2023年には中国成都で開催の阳光杯作曲コンクールから演奏団体として招聘された。今後もフランス、ブラジル、メキシコ、スペインなどでの公演を予定している。また、近年ではアウトリーチ活動にも積極的に取り組み、保育所、病院、小学校、特別支援学校等で訪問コンサートやワークショップを行なっている。

CDは、これまで近藤 譲「梔子」、「空の眺め」、「オリエント・オリエンテーション」、「表面・奥行き・色彩」、「昼と夜」、石田秀実「神聖な杜の湿り気を運ぶもの」、池辺晋一郎「炎の資格」、福士則夫「花降る森」が発売されている他、藤倉 大の「Turtle Totem」、「Diamond Dust」、「Glorious Clouds」にもライブ録音が収録されている。海外では2011年秋にエベルト・バスケスの「Bestiario (動物寓話集)」、2015年秋に「Pruebas de vida (生命の証)」がリリースされている。2014年にはオリジナル・アルバム「めぐる一Meguru」を発売。2015年夏から秋にかけて発売された「現代中国の作曲家たち」シリーズは、レコード芸術誌の特選盤や朝日新聞の「for your collection」推薦盤に選ばれている。

公式ウェブサイト: www.ensemble-nomad.com/



#83出演者 / 佐藤紀雄 (cond/gt) 木ノ脇道元 (fl) 菊地秀夫 (cl) 野口千代光・花田和加子 (vn) 甲斐史子 (va) 菊地知也 (vc) 佐藤洋嗣 (cb) 稲垣 聡 (pf) 宮本典子 (perc)



東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティB1F
Tel: 03-5353-0788 京王新線「初台駅」東口下車徒歩3分

Photos (表): © Yuri Manabe (荘村清志)
© Maki Takagi (Ensemble NOMAD)